

目 次

I.	総括研究報告書	
	危険ドラッグ等の濫用防止のより効果的な普及啓発に関する研究	1
	井村伸正 (公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター)	
II.	分担研究報告書	
1.	成長過程や栽培条件における大麻成分の違い (文献情報)	13
	花尻 (木倉) 瑠理 (国立医薬品食品衛生研究所生薬部 室長)	
2.	欧州における産業用大麻の現状—栽培品種と各国の利用状況	21
	花尻 (木倉) 瑠理 (国立医薬品食品衛生研究所生薬部 室長)	
3.	欧州における医療用大麻の現状 (オランダ)	29
	花尻 (木倉) 瑠理 (国立医薬品食品衛生研究所生薬部 室長)	
4.	米国における大麻規制の現状 :	
	大麻合法化後のカリフォルニア州とコロラド州の社会的影響について	39
	船田正彦 (国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 薬物依存研究部)	
5.	カナダにおける大麻法改正後の大麻の実態	53
	鈴木 勉 (星薬科大学薬学部)	
6.	大麻/カンナビノイドの神経精神薬理学的作用と創薬への可能性に関する 調査研究	141
	山本経之 (長崎国際大学大学院薬学研究課 薬理学研究室)	
7.	危険ドラッグ等の濫用防止のより効果的な普及啓発の方法に関する調査研究	161
	鈴木順子 (北里大学薬学部 社会薬学部門教授)	